

# 道成寺

桑田貴志

能まつり

令和7年6月29日(日)

午後2時開演(1時開場)

二十五世観世左近記念

観世能楽堂

GINZA SIX B3F



仕舞 籠太鼓 観世 喜正

仕舞 卒都婆小町 観世 喜之

狂言 樋の酒 野村 万作

能 道成寺 赤頭 桑田 貴志

桑田貴志

# 能まつり「道成寺」

能楽師の卒業試験と言われる「道成寺」。師匠のお許しを得て、この大曲に挑んだのは二〇〇九年でした。

「道成寺」披露を機に、自身の芸の研鑽のための自主公演として「桑田貴志 能まつり」を立ち上げました。以来、様々な能に挑戦し、今回で十五回目を迎えます。

この節目に、再び大曲「道成寺」に挑戦いたします。

「道成寺」は秘事口伝の集大成のような曲で、一瞬たりとも気の抜けない山場の連続です。特に鐘入りの場面は、大変な危険と背中合わせにある緊張の瞬間です。

今回は、「赤頭」という小書(特殊演出)で演じます。後半のシテの出で立ちが赤頭と緋長袴に変わり、通常より激しい情念をぶつけます。特に緋長袴による「道成寺」は矢来観世家初代・観世清之師が本願寺からの所望で考案したといわれています。それ以来、矢来観世家の十八番として代々、伝えられています。

緋長袴の特別な「道成寺」に、先人たちの思いを受けて挑みたいと思えます。

狂言「樋の酒」には、人間国宝の野村万作師にご出演いただきます。「道成寺」のアイをお願いした野村萬斎師・野村裕基師との親子三代の至芸をお楽しみください。

桑田 貴志

仕舞 籠太鼓 観世 喜正  
 卒都婆小町 観世 喜之  
 地謡 駒瀬 直也  
 中森 貴太  
 奥川 恒成  
 石井 寛人  
 金子仁 智翔

狂言 樋の酒  
 シテ(太郎冠者) 野村 万作  
 アド(主人) 福田 成生  
 小アド(次郎冠者) 高野 和憲  
 後見 岡 聡史

休憩 15分

能 道成寺 赤頭  
 シテ(白拍子・蛇体) 桑田 貴志  
 ワキ(道成寺住僧) 福王 和幸  
 ワキツレ(従僧) 矢野 昌平  
 村瀬 慧  
 アイ(能力) 野村 萬斎  
 野村 裕基

笛 松田 弘之  
 小鼓 観世新九郎  
 大鼓 柿原 弘和  
 太鼓 小寺真佐人  
 地謡 観世 喜正  
 駒瀬 直也  
 中森 貴太  
 中野 宜夫  
 馬野 正基  
 角当 直隆  
 佐久間 二郎  
 長山 耕三

後見 観世 喜之  
 遠藤 喜久  
 永島 充

鐘後見 奥川 恒治 鈴木 啓吾 小島 英明  
 坂 真太郎 中森健之介  
 狂言鐘後見 深田 博治 中村 修一  
 内藤 連 飯田 豪

終演予定 午後4時40分頃

## 狂言 樋の酒

主人は、酒飲みの太郎冠者に米蔵、下戸の次郎冠者に酒蔵の番を命じ、外出していった。ところが次郎冠者も実は酒飲みで、さっそく酒を飲みはじめた。留守番の持ち場である米蔵を離れられない太郎冠者は、酒蔵の酒を飲むために妙案を思いつく。

## 能 道成寺

紀伊国・道成寺の釣鐘の再興供養へ、一人の白拍子(前シテ)が現れる。白拍子は「一心に舞を舞ううちに、「この鐘が恨めしい」と釣鐘の中に飛び入ると、轟音と共に鐘は落ちてしまふ。(中入) 事の顛末を聞いた住職(ワキ)は次のように語る。昔、ある娘が山伏に恋焦がれたが、娘のあまりの一途さに山伏は驚き逃げ、道成寺の鐘の中にかくまってもらった。蛇の姿に身を変えて追いかけてきた娘は、鐘にまわり山伏を焼き殺してしまつた。先程の白拍子はこの娘の怨霊であらうと考えた住職は、鐘に向かって祈り始める。すると、中より白拍子が蛇体(後シテ)となつて現れる。住職達が必死に祈ると、蛇体は力尽き日高川へ飛び込む。

オンラインにて 事前講座を開催します

### 深川能舞台 YouTubeチャンネル

上演する演目について、実演を交えてわかりやすく解説した動画を配信します。

5月中旬頃 配信開始 (ご視聴は無料です)

観世流シテ方。1971年生。

観世喜之に師事。

(公社)能楽協会会員。観世九阜会・緑泉会を始め多くの舞台に出演し、新作・海外公演にも多数携わる。「狸々乱」「石橋」・「道成寺」・「望月」・「安宅」を抜く。

下町・深川に「深川能舞台」を構え、江戸三大祭の一つである「深川八幡祭り」にて「能奉納」を行うなど、演能活動・能楽普及活動に努める。

謡曲仕舞教室「茉莉会」(深川・銀座・町田・浦安・静岡県内)主宰  
能楽入門講座「能楽サロン」主宰  
シンガポールの演劇学校 [Intercultural Theatre Institute] 能楽講師  
重要無形文化財総合認定保持者



桑田 貴志 (くわた たかし)

日時 令和7年6月29日(日) 午後2時00分開演(1時00分開場)

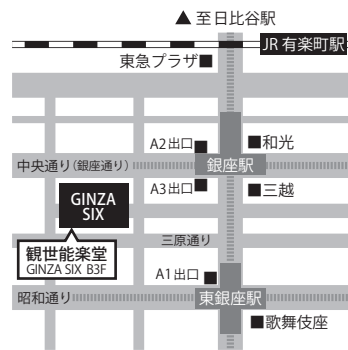
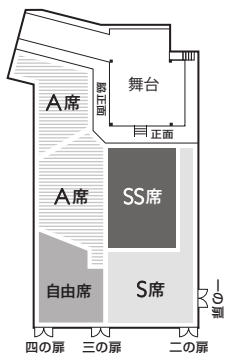
会場 二十五世観世左近記念 観世能楽堂 入場料 指定席 SS席(正面) 12,000円  
 指定席 S席(正面) 10,000円  
 指定席 A席(脇正面・一部中正面) 9,000円  
 自由席(中正面) 7,000円  
 学生席(中正面)・26歳未満(要学生証) 4,000円

チケットお申込み

■深川能舞台(桑田貴志) [WEB予約] <http://fukagawanohbutai.sakura.ne.jp/>  
[MAIL予約] [shitashimu@hotmail.com](mailto:shitashimu@hotmail.com)

■観劇ポータルサイトオンラインチケットサービス  
カンフェティ TEL: 050-3092-0051 (平日 10:00-17:00)  
<https://confetti-web.com/@/nohmatsuri>

≪WEB予約の注意事項≫・ご予約前に「GETTIS」への会員登録(無料)が必要となります。ご予約後、セブンイレブン店頭にてチケットをお受け取りください。



●能楽堂へは、三原通り側トラベルローソン横のエスカレーター、エレベーターをご利用ください。

銀座駅/東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線 A2出口、A3出口より徒歩2分  
東銀座駅/東京メトロ日比谷線・都営浅草線 A1出口より徒歩3分  
有楽町駅/JR山手線・京浜東北線 東京メトロ有楽町線銀座出口より徒歩10分

【お問合せ】 観世九阜会・矢来能楽堂 TEL: 03-3268-7311  
深川能舞台(桑田貴志) TEL: 03-3643-0891

主催: 株式会社 深川能舞台

お申し込み後のキャンセルは出来ません。ご了承下さいませ。